# 笑顔輝く　せたっこ通信

令和５年１２月
大津市立瀬田幼稚園

長かった２学期が終わりに近づいてきました。運動会や音楽会、作品展と子どもたちにとっては心に残る行事があり、その度に子どもたちの成長を感じることができました。
どうぞ、ご家族で楽しい冬休みをお過ごしください。

## 子どもたちの思いがつまった表現の中で

先日は、作品展にお越し頂きありがとうございました。子どもたちの溢れ出る感性に触れていただくことができたことを大変嬉しく思っております。「作品展に飾るために。」ではなく、かくことやつくることを通して一人一人が表現することの楽しさを経験できるようにと取り組んできました。お家の方に見て頂いたり、友達同士で見せ合ったりすることで「もっとつくりたい。」という思いがますます高まってきています。
かいたりつくったりする活動の中では指先を使うことばかりです。

紙を手で押さえてかく。はさみを使って切る。のりで貼る。
ボタンをつまむ。和紙をちぎる。など　他にもたくさんありますね。
指先を思うように使えるようになることで、細かな作業ができるようになり、よりイメージしたことを表現することの楽しさを感じられるようになっていきます。

初日には瀬田小学校の校長先生や教頭先生をはじめ、多くの先生方も来てくださり「子どもたちが楽しくつくっている様子が目に浮かぶものばかりでした。小学校でも引き継いでいきたいと思います。」と仰ってくださっていました。
また、５歳児と３歳児、５歳児と４歳児が一緒に互いの作品を見る機会を設けました。５歳児はしっかりと手を繋いであげたり目線を合わせたりしながら「どれつくったん？」「上手やね。」と声をかけている姿が印象的でした。また、大津市立幼稚園こども展で展示していました全園児の作品を見ながら「〇〇ちゃんのこれや！」と見つけたり、自分がどんな絵をかいたのかを説明したりする姿もありました。３歳児、４歳児の子どもたちはきっと「次はこれをつくってみたいな。」と感じたことと思います。

## お家のかたの力をお借りして　１

子どもたちが大好きな築山は、登ったり滑ったりスコップで道をつくったりして遊んでいるため、土が流れ出しています。「子どもが遊んだ証」と思っていましたが、先日、PTA バレー部の保護者の方が流れた土を戻してくださいました。

この日は 12 月とは思えない程の天候で、汗だくになりながら斜面をきれいに整えていただきました。保護者の方が大きなスコップで土をかき上げる様子を見ていた子どもたちからは「きれいにしてくれて、ありがとう。」とお礼を伝えることができました。

冬休みまでの間は築山で遊ぶことはお休みにしていますが、３ 学期からはまた元気に遊びたいと思っています。バレー部の保護者の皆さまありがとうございました。

## お家のかたの力をお借りして　２

PTA 役員の保護者の方を中心に「せたっこまつり」を開催していただきました。

〇×クイズやジャンケン、ハイハイやケンパ、一本橋を渡ってゴールする遊びのコーナーと保護者の方が子どもたちのために一生懸命考えてくださりました。

４，５歳児の子どもたちは３か所の遊びの場をスタンプラリー形式で回って行き、クリアするごとにシールを貼り全部達成するとスタンプカードはきれいなクリスマスカードが出来上がります。３歳児は２階の「せたっこ」の保育室へ行き、１つだけ楽しみました。子どもたちはキラキラのシールに目を輝かせ、真剣に何色にするかを選んだり友達と見せ合ったりしていました。

友達と一緒に楽しんだり、最後にプレゼントをもらって喜んだりしている子どもたちの様子を見ることができ、ありがとうございました。

〇×クイズでは、
「サンタのそりを引っ張ているのはトナカイである。」
〇？　×？　どっちかな？

みんなでジャンケン
勝ったら進んでいきます。

一本橋の下にはサメや蛇など怖い生き物がいます。
落ちないように…